



北海道のお客さまと、ともに歩んで40年 モットーは「夢を語り、実現させること」



所長
桑島 伸一

札幌センターは1972年10月に開設されて以来、北海道の地で事業を展開してまいりました。農業、金融、流通、医療、地方自治体、製造など、幅広い分野において地域に根差したサービスを提供いたしております。

「試される大地 北海道」という北海道のキャッチフレーズのとおり、私たちも夢を語り、それを実現させることをモットーにしております。

1992年には札幌市東区に自社ビルを構えました。現在、社員60名、ウイズインテックを加えて約100名のグループ社員が、システムの企画、開発から運用保守に至るまで、安心してご用命いただける体制を整えております。

さらに、多様化するお客さまのニーズにお応えすべく、ITホールディングスグループ各社との情報連携も強化し、お客さまにとって最適なシステムを提供してまいります。

また、お客さまとは仕事ばかりでなく、レクリエーション活動とともに、行くなど親睦を深めております。野球

やパークゴルフ、テニスなど、事業所ぐるみでお付き合いをさせていただいていることも札幌センターの特徴の一つと考えております。

お客さまとともに歩み、まもなく40年。これからも、皆さまのITパートナーとしてともに歩ませていただけるよう努めてまいります。



インテック札幌ビル

所在地 札幌市東区北12条東5-1-13
開設 1972年10月



北海道庁



札幌市時計台

夏は富良野のラベンダー畑、冬は札幌の雪まつりと、北海道は四季を通じて魅力にあふれた土地です。道外のお客さまから「ぜひまた訪れたい」との声をよくいただきます。メンバーのほとんどが北海道育ちですので、観光や食べ歩きなど開発以外のご用命もお任せください。